

貸借対照表

(2022年12月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
【流動資産】	754,739	【流動負債】	737,421
現金及び預金	399,647	買掛金	45,202
売掛金	301,810	短期借入金	580,000
その他	53,281	未払金	64,524
【固定資産】	120,763	その他	47,694
有形固定資産	4,050	【固定負債】	1,599
建物	2,951	その他	1,599
建物付属設備	1,600		
工具、器具及び備品	3,068	負債合計	739,020
一括償却資産	1,302	純資産の部	
減価償却累計額	△4,871	【株主資本】	135,641
無形固定資産	68,130	資本金	30,000
ソフトウェア	55,480	資本剰余金	263
ソフトウェア仮勘定	12,649	資本準備金	263
投資その他の資産	48,582	利益剰余金	105,378
投資有価証券	6,172	その他利益剰余金	105,378
子会社株式	40,000	繰越利益剰余金	105,378
その他	2,409	【評価・換算差額等】	840
		その他有価証券評価差額金	840
		純資産合計	136,482
資産合計	875,503	負債及び純資産合計	875,503

(注1) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

(注2) 当期純損失△45,933千円

第6期 個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式... 移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のないもの... 移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

(ア) 有形固定資産（リース資産を除く）

建物 : 定額法による減価償却を実施しています

工具器具備品 : 定率法による減価償却を実施しています

一括償却資産 : 3年間の均等償却を実施しています

(イ) 無形固定資産

ソフトウェア : 定額法による減価償却を実施しています

(3) 収益及び費用の計上基準

当社は、顧客のアジャイル経営（顧客起点で、変化にスピーディーに適応する経営）の実現をサポートする SaaS プロダクト（AD/NP で提供している「Incubation Suite」等）の提供及び新規事業開発支援等のコンサルティングサービスの提供を行っています。

SaaS プロダクトにおける主な履行義務は、顧客との契約期間においてサービスを提供することであります。当該履行義務は時の経過につれて充足されるため、当該契約期間に応じて契約に基づく取引価格を按分し、収益を認識しています。

コンサルティングサービスにおける主な履行義務は顧客との契約期間においてサービスを提供することであります。顧客との契約に基づいて一時点で充足される履行義務は、検収完了時に収益を認識し、一定の期間にわたり充足される履行義務は、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(ア) リース取引の処理方法

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(イ) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税抜方式によっています。